

修復DVD（研修教材用）の作成について

国立公文書館 業務課

閲覧・利用に供される文書が、紙質や虫害、化学物質に起因する劣化や、利用に伴う汚損等により、閲覧・利用を継続することが困難となった場合、これを再び閲覧・利用できる状態にするために修復を行うことは公文書館にとって必要不可欠な作業であり、重要な業務の一つとなっています。

ところが、修復に関する知識が不十分なために、損傷を受けた文書が修復されない状態のまま放置・利用されていることも少なくありません。

これまでも修復に関する研修依頼が当館に多く寄せられていることに鑑み、修復についての知識と技術の習得が得られるよう、本DVDは研修用の教材として作成したものです。

内容は、修復の技術について網羅的に取り上げ、映像によって作業手順等の具体的な技術が容易に理解・習得できるように配慮するとともに、必要な技術を適宜選択できるように構成しています。

修復DVDの内容、構成

一連の修復作業についてダイジェスト版（短編）を作成し、視聴できるようになっています

本編では、個別具体的な修復作業について収録しています。

比較的軽度な修復から専門的知識を必要とされる修復へと段階を追って進みます。

収録時間は約50分となっています。



<主な修復項目>

- ・国立公文書館における資料の修復
- ・クリーニング
- ・皺伸ばし
- ・糊差し（糊の作り方）
- ・糸綴じ
- ・繕い
- ・裏打ち
- ・リーフキャストイング

本DVDは、今後、全国の公文書館等に送付することとしておりますので、大いにご活用ください。